

高津で「ものづくりブランド」認定式

高津 川崎市内の中小製造業の優秀な技術や製品を認

定し、販路拡大を支援する「川崎ものづくりブランド」

東京新聞(2016年7月7日号)

先進性や独自性を評価



認定証を掲げる市内中小製造業の代表者

の認定式が六日、高津区のか
ながわサイエンスパーク（K
SP）で行われた。

市と川崎商工会議所などで
つくる同ブランド推進協議会
が、先進性や独自性の観点か
工を手がけるアサイマーキン

ら審査し認定する。十二年目
の今年は十件の技術・製品が
加わり、認定件数は七十七件
となった。

グシステム（麻生区）は、エ
スケーラーの階段部分に貼
る装飾フィルムと施工方法で
認定を受けた。「凹凸面にい
かにスピーディーに貼るかが
ポイント」と浅井英治専務
（左）は取り扱った製品の広
告、新幹線の駅では、手すり
につかまるよう促す注意喚起
にも使われているという。

また、ソフトウェア開発の
デンセイシリウス（高津区）
は、工場的大型機械などから
フロッピーディスク（FD）を
読み取り装置を取り外し、S
Dカード読み取り装置に置き
換える変換アダプターを開
発。佐藤暁社長（右）は「一生
終了したFDが使えないとい
うだけで機械を買い直すの
企業の負担が大きい」と考
え、二年がかりで市場化し
た。

今回認定を受けた技術・製
品の一部は、八日までKSP
で開かれている見本市「テック
ノトランスフェアinかわさ
き」で展示されている。入場
無料。（小形佳奈）